

2026 年 1 月 14 日
太 地 町
国立大学法人和歌山大学
西日本旅客鉄道株式会社

西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社・国立大学法人和歌山大学・太地町の 相互連携を通じた学術的研究に関する連携協定の締結について

西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社（以下、JR 西日本和歌山支社）、国立大学法人和歌山大学は、「きのくに線」と地域社会の共生をテーマに、多様な業種・業界から成る企業メンバー、地域行政、和歌山大学の学生有志がチームを組み、協働しながらミッションの達成を目指すことを目的に、24 年度に越境型研修「ことらぼ×きのくに線」第 2 期を実施しました。

その中で提案された事業に基づき、JR 西日本和歌山支社、国立大学法人和歌山大学および太地町は、太地町での研究者及び学生の受入れに関する取組みを円滑に行うことを目的として、以下のとおり連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

1. 協定締結日

2026 年 1 月 14 日（水）

2. 締結者

国立大学法人和歌山大学長 本山 貢

太地町長 三軒 一高

西日本旅客鉄道株式会社 理事 近畿統括本部和歌山支社長 富澤 五月

3. 連携内容

- （1）研究者及び学生の太地町への研究目的訪問の斡旋・支援に関すること
- （2）研究成果の取扱いに関すること
- （3）学術研究の振興及び研究成果を活かした地域活性化に関すること
- （4）持続可能な鉄道・地域づくりに関すること



今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 11 番、17 番に貢献するものと考えています。